

第三十八回

熊本城（熊本県熊本市）

「櫟」主宰

江崎 紀和子 選

熊本市賞

語り部の深き言葉や銀杏散る

熊本県熊本市 角田 光明

特選句

該当なし

投句総数 五句

開函日 令和二年四月三十日

第三十八回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

奈良・斑鳩町賞

市役所に街の未来図つばめ来る

奈良県天理市 松田 吉上

特選句

潮見表貴重としたり白魚漁

奈良県生駒郡斑鳩町 松原 春城

投句総数 二十六句

開函日 令和二年四月三十日

第三十八回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

子規はいく賞三句

雪の舞う渡り廊下に靴の音

愛知県豊田市 和田 梨沙

枯芒縁側に猫丸くなる

愛知県名古屋市長 吉田 充

櫻散り君の門出の風優し

愛知県知立市長 藪谷 俊峰

特選三句

春の日の煌めく硝子ごしの挫折

愛知県名古屋市 山田 千尋

鉄橋にリベット地虫穴を出づ

愛知県犬山市 有本 仁政

持ち物に成績表とこいのぼり

愛知県名古屋市 上地 一滉

投句総数 二十二句

開函日 令和二年四月三十日

第三十八回

子規庵（東京都台東区）

「櫟」主宰

江崎 紀和子 選

特選二句

冬晴や病牀六尺に棧の影

山口県周南市 形岡 瑛

主人なき庵の庭にも不如帰

東京都江東区 白川 伶齋

投句総数 五句

開函日 令和二年四月三十日

第三十八回

記念艦 「三笠」 (神奈川県横須賀市)

「櫟」 主宰 江崎 紀和子 選

特選三句

記念艦雄々しく冬の風を受け

埼玉県さいたま市 大澤 俊介

甲板に輝くひかり春の風

埼玉県上尾市 新井 健太

海風と暖かい手と三笠艦

東京都目黒区 吉井 大稀

投句総数 二十句

開函日 令和二年四月三十日

第三十八回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選句

該当なし

投句総数 九句

開函日 令和二年四月三十日

第三十八回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選三句

恋猫や我の独りの足まかせ

広島県広島市 青木 しずく

夏目坂ほのかに香る梅の花

東京都杉並区 中村 創

あたたかや子規漱石の交はりも

神奈川県川崎市 高橋 白崔

投句総数 十七句

開函日 令和二年四月三十日



第三十八回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選三句

赤瓦に雪化粧して鶴ヶ城

千葉県千葉市 奥田 蒼空

淡々と降りつむ雪と悲しみと

福島県西白河郡西郷村 藤田 煌生

湯気香り母の手作りかしわもち

福島県郡山市 小山 由偉

投句総数 十九句

開函日 令和二年四月三十日

第三十八回

東松山市（埼玉県東松山市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選二句

折鶴に命吹き込む雛まつり

埼玉県東松山市 大井 正行

紙漉きの縦たて横に水踊る

埼玉県東松山市 新井 基文

投句総数 十四句

開函日 令和二年四月三十日

第三十八回

羽二重団子本店（東京都荒川区）

「櫛」主宰 江崎 紀和子 選

俳句のまちあらかわ賞

蕎麦猪口のオンザロツクや春憂ひ

埼玉県春日部市 池田 洋子

特選三句

花筵見ず道広き上野かな

東京都文京区 菊池 秀幸

冬晴や白き尾を引く水上バス

東京都荒川区 谷井 千絵

浮寝鳥向きあらためて寝入りけり

東京都荒川区 町田 美幸

投句総数 三十三句

開函日 令和二年四月三十日